



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場会社名 株式会社オーケーエム 上場取引所 東
コード番号 6229 URL <https://www.okm-net.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥村 晋一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理統括本部長 (氏名) 木田 清 (TEL) 077(518)1260
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,043	6.1	571	△9.5	592	△3.3	427	△4.8
2023年3月期第3四半期	6,640	8.3	630	39.5	612	51.3	449	△30.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 602百万円(△27.5%) 2023年3月期第3四半期 830百万円(10.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	94.63	94.20
2023年3月期第3四半期	99.41	99.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	12,825	9,632	75.1
2023年3月期	12,574	9,209	73.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 9,632百万円 2023年3月期 9,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	9.1	725	△11.9	740	△15.0	500	△34.8	110.60

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 1株当たり当期純利益の予想数値の算出に使用した発行済株式数は、現在予想される期中平均株式数であります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	4,522,200株	2023年3月期	4,520,700株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	48株	2023年3月期	48株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	4,520,799株	2023年3月期3Q	4,519,674株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来性に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループでは、2022年5月に「Create200 第1次中期経営計画（2023年3月期～2025年3月期）（以下「第1次中計」）」を公表し、新たに策定したパーパス「いい流れをつくる。」、2030年度に連結売上高200億円を目指す中長期ビジョン「Create200」を掲げ、グループ一丸となって企業価値の向上に取り組んでおります。

第1次中計では、「脱炭素化に向けたクリーンエネルギー市場を含む成長市場に対応できる新商品開発と販売体制を確立する」を方針として、「成長市場に対応できる新商品開発と販売体制の確立」「既存商品力の強化」「企業風土の変革とサステナブルな成長・発展」「社員満足度の向上」の4つの基本経営戦略を掲げ、事業基盤の構築を図っております。

また、2023年12月には、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」を公表し、足元では「収益性の強化」「株主還元強化」「IR活動の強化」に取り組んでおり、2026年3月期を初年度とする第2次中計を策定する中で更なる向上策を検討してまいります。

当第3四半期連結累計期間における受注高は7,496百万円（前年同期比4.3%減）、売上高は7,043百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

利益面におきまして、営業利益は販売価格の改定等がプラスに寄与した一方、原材料価格の高止まりや販売費及び一般管理費の増加等により571百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

経常利益は592百万円（前年同期比3.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は427百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

市場区分別の経営成績は、次のとおりであります。

①陸用市場

陸用市場全体の受注高は前年同期比では若干下回ったものの増加傾向にあります。売上高は前四半期と同様に建築設備関連向けの販売が低調となりましたが、電力・ガス関連や鉄鋼・金属関連向け等が堅調に推移したこともあり増加しました。

これらの結果、受注高3,838百万円（前年同期比1.9%減）、売上高3,529百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

なお、電気自動車（EV）市場の拡大を背景に、リチウムイオン二次電池の素材に関連する生産ラインの建設が活発化しており、二次電池仕様のカスタマイズ製品の需要が拡大傾向で推移しております。また、鉄鋼・金属関連向けでは、販売代理店との連携強化により大型案件を取り込めたこともあり、販売が堅調に推移しました。

②船用市場

船用市場全体の受注高は前年同期比では減少したものの、売上高は堅調に増加しました。造船向けの販売につきましては、国内造船各社の人手不足を主因とする操業スローダウンの影響は継続しておりますが、販売価格の改定等により増加しました。船舶排ガス用バルブの販売につきましては、窒素酸化物3次規制（NOxTierⅢ）に対応する環境規制対応船の建造比率の高まりを受けた一方、競合他社の価格攻勢の影響もあり微減となりました。脱炭素への移行期の燃料として注目される液化天然ガス（LNG）を燃料とする船舶の燃料ガス供給システム（FGSS：Fuel Gas Supply System）向けのLNG用バルブの販売につきましては順調に増加しました。

これらの結果、受注高3,657百万円（前年同期比6.6%減）、売上高3,514百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ250百万円増加し12,825百万円となりました。これは主として、電子記録債権が520百万円、棚卸資産が141百万円増加した一方、現金及び預金が391百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ172百万円減少し3,192百万円となりました。これは主として、長期借入金が178百万円減少した一方、電子記録債務が100百万円、支払手形及び買掛金が18百万円、1年内返済予定の長期借入金が15百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ422百万円増加し9,632百万円となりました。これは主として、利益剰余金が246百万円、為替換算調整勘定が161百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月15日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,613,349	1,221,921
受取手形、売掛金及び契約資産	1,385,091	1,350,030
電子記録債権	1,954,870	2,475,120
棚卸資産	3,156,485	3,298,255
その他	83,328	87,979
貸倒引当金	△2,935	△3,233
流動資産合計	8,190,189	8,430,073
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,581,555	2,593,405
土地	706,712	714,588
建設仮勘定	33,452	30,593
その他（純額）	549,197	516,365
有形固定資産合計	3,870,917	3,854,952
無形固定資産	167,034	152,465
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	33,653	41,476
繰延税金資産	82,531	80,745
その他	230,332	265,296
投資その他の資産合計	346,517	387,518
固定資産合計	4,384,469	4,394,936
資産合計	12,574,659	12,825,009

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	415,991	434,885
電子記録債務	567,959	668,171
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	234,331	250,179
未払法人税等	228,791	9,012
契約負債	2,728	3,961
賞与引当金	192,949	145,889
製品保証引当金	82,917	90,763
その他	357,238	499,262
流動負債合計	2,282,906	2,302,124
固定負債		
長期借入金	946,526	767,645
繰延税金負債	1,356	6,479
資産除去債務	42,550	42,550
その他	91,443	73,651
固定負債合計	1,081,876	890,327
負債合計	3,364,783	3,192,451
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,178,602	1,179,211
資本剰余金	1,108,602	1,109,211
利益剰余金	6,703,293	6,950,258
自己株式	△73	△73
株主資本合計	8,990,425	9,238,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,497	20,156
為替換算調整勘定	211,953	373,793
その他の包括利益累計額合計	219,450	393,950
純資産合計	9,209,875	9,632,558
負債純資産合計	12,574,659	12,825,009

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	6,640,040	7,043,914
売上原価	4,138,869	4,538,033
売上総利益	2,501,170	2,505,880
販売費及び一般管理費	1,870,255	1,934,701
営業利益	630,914	571,179
営業外収益		
受取利息	8,679	1,822
受取配当金	2,036	1,999
為替差益	-	4,459
補助金収入	10,910	10,490
その他	17,669	13,636
営業外収益合計	39,295	32,407
営業外費用		
支払利息	12,102	6,701
為替差損	27,849	-
売上債権売却損	16,748	2,827
貸倒引当金繰入額	5	△56
その他	1,391	2,076
営業外費用合計	58,098	11,549
経常利益	612,111	592,037
特別利益		
固定資産売却益	4,407	2,176
特別利益合計	4,407	2,176
特別損失		
固定資産売却損	94	70
固定資産除却損	-	1,259
特別損失合計	94	1,330
税金等調整前四半期純利益	616,424	592,883
法人税等	167,133	165,092
四半期純利益	449,291	427,790
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	449,291	427,790

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	449,291	427,790
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,895	12,659
繰延ヘッジ損益	△1,500	-
為替換算調整勘定	377,240	161,840
その他の包括利益合計	381,635	174,499
四半期包括利益	830,927	602,290
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	830,927	602,290
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。